

第4章 メタボリックシンドロームの状況

表11-1 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の状況(平成20年)

	総数		20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		(再掲) 40-74歳	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男性																
メタボリックシンドロームが強く疑われる者 (腹囲 \geq 85cm+項目2つ該当)	457	25.3	4	4.0	14	7.9	31	16.8	78	26.8	140	29.0	190	33.2	324	27.0
メタボリックシンドロームの予備群と考えられる者 (腹囲 \geq 85cm+項目1つ該当)	395	21.9	11	11.1	31	17.5	49	26.5	77	26.5	106	22.0	121	21.2	294	24.5
総数	1,806		99		177		185		291		482		572		1,199	
女性																
メタボリックシンドロームが強く疑われる者 (腹囲 \geq 90cm+項目2つ該当)	276	10.6	2	1.5	6	1.8	15	4.8	37	7.4	89	14.4	127	18.1	204	11.9
メタボリックシンドロームの予備群と考えられる者 (腹囲 \geq 90cm+項目1つ該当)	215	8.3	5	3.6	12	3.6	9	2.9	36	7.2	61	9.9	92	13.1	139	8.1
総数	2,600		137		329		315		499		617		703		1,715	

(参考) 表11-2 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の状況(平成19年)

	総数		20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70歳以上		(再掲) 40-74歳	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男性																
メタボリックシンドロームが強く疑われる者 (腹囲 \geq 85cm+項目2つ該当)	434	26.9	3	3.4	17	8.5	35	16.7	66	25.0	149	36.4	164	36.9	327	30.3
メタボリックシンドロームの予備群と考えられる者 (腹囲 \geq 85cm+項目1つ該当)	364	22.5	5	5.7	48	24.0	52	24.8	68	25.8	103	25.2	88	19.8	280	25.9
総数	1,615		88		200		210		264		409		444		1,080	
女性																
メタボリックシンドロームが強く疑われる者 (腹囲 \geq 90cm+項目2つ該当)	232	9.9	0	0	2	0.5	12	3.5	30	6.7	85	16.3	103	18.7	169	11.0
メタボリックシンドロームの予備群と考えられる者 (腹囲 \geq 90cm+項目1つ該当)	172	7.3	0	0	6	1.6	16	4.7	33	7.4	54	10.4	63	11.4	125	8.2
総数	2,349		110		378		343		447		520		551		1,532	

“メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の疑い”の判定

国民健康・栄養調査の血液検査では、空腹時採血が困難であるため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の診断基準項目である空腹時血糖値及び中性脂肪値により判定はしない。したがって、本報告における判定は以下の通りとした。

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者

腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち2つ以上の項目に該当する者。

※“項目に該当する”とは、下記の「基準」を満たしている場合、かつ/または「服薬」がある場合とする。

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予備群と考えられる者

腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち1つに該当する者。

項目	血中脂質	血圧	血糖
基準	・HDLコレステロール値 40mg/dl未満	・収縮期血圧値 130mmHg以上 ・拡張期血圧値 85mmHg以上	・ヘモグロビンA1c値 5.5%以上
服薬	・コレステロールを下げる薬服用 ・中性脂肪を下げる薬服用	・血圧を下げる薬服用	・血糖を下げる薬服用 ・インスリン注射使用

(参考：厚生労働科学研究 健康科学総合研究事業「地域保健における健康診査の効率的なプロトコールに関する研究～健康対策指標検討研究班中間報告～」平成17年8月)

旧老人保健事業の健康診査では、ヘモグロビンA1c値 5.5%以上を「要指導」としているため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の疑いに関する判定項目である血糖を“ヘモグロビンA1c値5.5%”とした。